

求人募集時の給与面の見直しをされていますか

あけましておめでとうございます。
本年も引き続きよろしく願いいたします。
新たな年を迎え心機一転で仕事に励もうと思われている方も多いと思います。さっそくですが採用で求人募集をする際の、募集条件も心機一転で見直しされておりますでしょうか。

【最低賃金について】

求職者が会社を選ぶ基準は人それぞれで、場所や仕事内容、社風、働き方、経営理念の共感、キャリアプランなどありますが、判断基準の際の重要事項の1つ、お給与面は確認されておりますでしょうか。

2021年10月から最低賃金が東京で1,041円、全国加重平均で930円となっております。ちなみに全国加重平均だけで見ると、5年前の2016年は823円、10年前の2011年は737円となっております。

※詳細は「厚生労働省 地域別最低賃金の全国一覧」で検索すればご確認頂けます。

最低賃金だけでみてもこの10年間で約200円増加しております。1時間辺り200円×8時間×1か月20日勤務だと仮定するとこの10年間で、月額1人32,000円増加です。

最低賃金だけでもこんなに変化しておりますが、御社の募集条件は変更されておりますでしょうか。今一度ご確認されることをおすすめします。

【パートさんの平均時給について】

パートさんを募集している、雇用している方はパート採用の平均時給について確認されたことはありますでしょうか。

2021年10月15日の日本経済新聞に記載がありましたが、「バイト時給、最高を更新 三大都市圏」とあり、バイト時給は、事務系などがけん引しており、2021年9月の3大都市圏の募集時の平均時給は1,102円となりまた職種別の事務系で見ると1,173円となっております。

また、弊社でも募集掲載している「しゅふJOB」(株)ピーススタイル様のレポートによると2021年10月のアルバイト・パートの平均時給は全国・全職種平均時給で1,089円となっており、東京都のオフィスワークでは平均時給1,367円となっております。

同じく、(株)リクルート様が運営している、タウンワーク調べでは、12月21日時点の東京都の平均時給は1,203円(全国平均1,074円)となっております。

先ほどの最低賃金で記載致しましたが、最低賃金は東京都で1,041円(全国:加重平均930円です。)上記のように、もう最低賃金の時給では採用するのが難しいことがわかります。

しかし、パートの求職者が選ぶ条件は時給だけではなく、場所や労働時間、急な休みや遅刻に対応いただけるか等がありますので、一概に時給だけで選ばれるわけではありません。

とはいえ、労働条件が似ていれば、時給が高いところから選ばれるのはイメージできます。

また、年齢や、性別、企業規模別で詳しく知りたい方は厚生労働省の「賃金構造基本統計調査 令和2年」の短時間労働者を見て頂ければ、より詳細の調査結果を知ることができます。

なお、パートに限らず、正社員の賃金の調査結果も見ることもできますので、一度確認されてみることをおすすめ致します。

【募集時の条件見直しのすすめ】

今回は給与面を中心に書かせて頂きましたが、市場の動向を踏まえた上で募集をしないと、せっかく予算を使って募集をかけたのに結果がでないことになってしまいます。

市場を知り、またライバルの状況を調べた上で自社に反映させて、心機一転、採用活動をされてみてはいかがでしょうか。